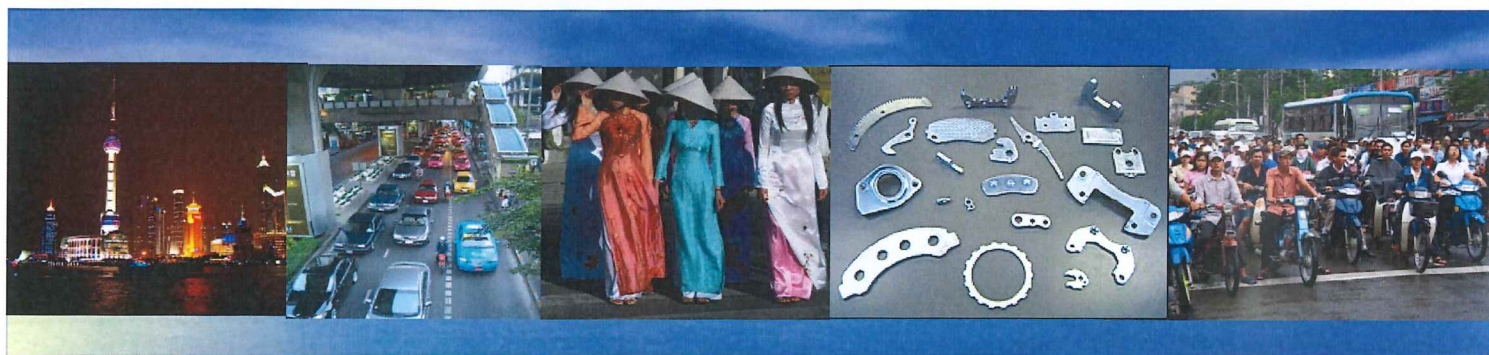


# 北海道地域中小企業グローバル化支援ファンド

## Hokkaido SME Global Fund

～成長企業の海外展開をサポート～



日本アジア投資株式会社



株式会社アジアマーケット企画



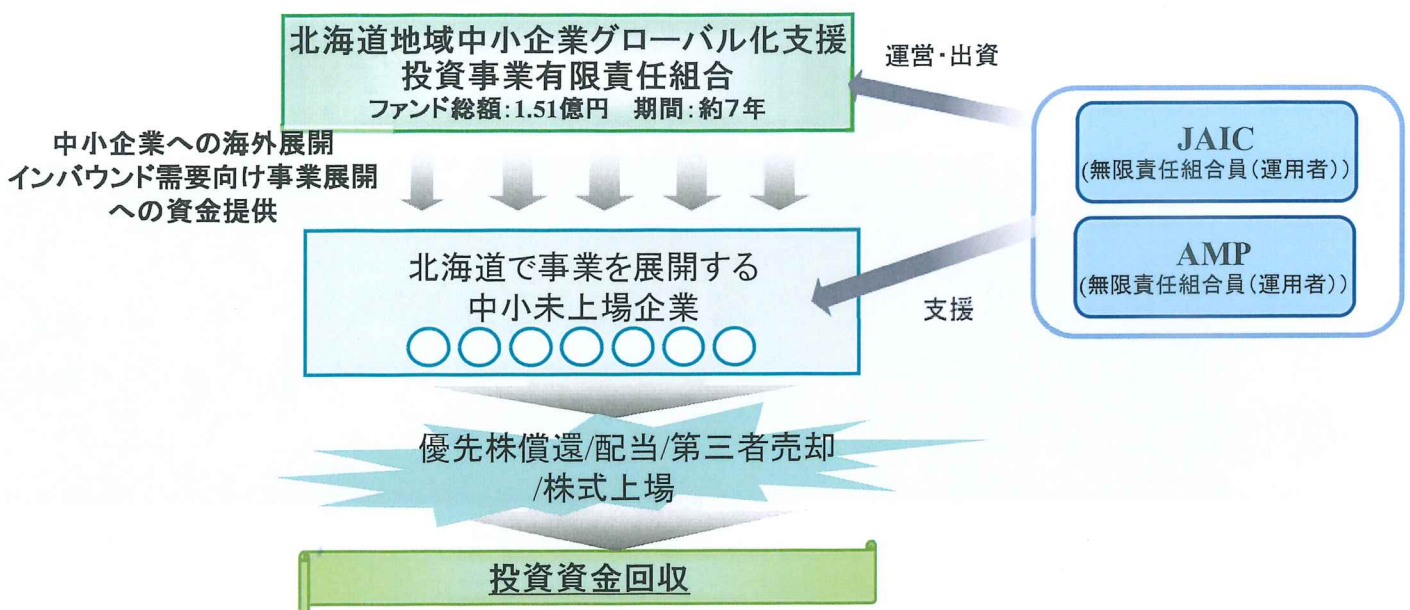
## ファンド設立の背景

2008年に日本アジア投資株(JAIC)が設立した「中堅企業グローバル支援ファンド」第1号を通じて、海外事業を展開する企業への支援と投資において一定の成果を残すことができました。少子高齢化に伴い国内の市場が縮小する環境下において中堅中小企業の海外進出の必要性は益々高まっており、第1号ファンドで培った貴重な経験を活用するためにも、この度、JAICに加えアジアにおける海外進出支援コンサルを手掛ける株式会社アジアマーケット企画(AMP)を運用者とし、地域金融機関から出資を受け、北海道地域において海外に市場を求め中堅中小企業のグローバル化を後押しし、地域経済の活性化に貢献することを目的とした本ファンドを設立しました。

また、中堅中小企業の海外進出を支援するとともに、本邦への“資本流入”や“人材の移動”が伴ったインバウンドの流れをビジネス機会に繋げようとする国内企業の支援を行うことも、広義の“グローバル化”と捉え、本ファンドからの資金とノウハウの提供を通じて地域活性化に貢献することも目指しております。

投資にあたっては資金面での支援にとどまらず、運用者が海外進出支援や投資活動を通じて培ってきたノウハウ、人材ネットワークや情報等の様々な経営資源を提供することをその重要な役割としております。

## ファンド概要



## 投資対象

北海道に所在もしくは展開している企業のうち、以下のような企業を対象とします。

- ◆ 海外で既に事業を展開している、もしくは、今後進出を目指す中堅中小企業もしくはその子会社・合併会社特に北海道の特色を生かした食品を中心とした製造業、成長業種であるIT関連やサービス業
- ◆ インバウンド需要を捉えた事業を推進する中堅中小企業
- ◆ 海外に所在する企業でも、北海道に事業基盤がある場合は投資対象となります。

## 投資後のサポート

### JAIC・AMPのビジネス支援

- ◆ 株式公開支援
- ◆ 海外ビジネスパートナー紹介
- ◆ 現地事情の入手・提供
- ◆ 事業計画・戦略策定の支援
- ◆ 人材確保など現地事業推進支援
- ◆ 現地経営管理構築支援
- ◆ その他海外進出支援に関する支援全般
- ◆ 海外提携金融機関、取引先等の紹介



## JAIC/AMPネットワーク

### 【瀋陽】（ファンド出資者）

- ・瀋陽市渾南新区市政府（協力協定先）
- ・瀋陽高新技術産業開発区
- ・瀋陽万科企業有限公司

### 【煙台】（提携先）

- ・煙台市政府（当社代表が新興産業国際顧問に就任）
- ・煙台市投資促進センター（協力協定先）
- ・煙台国豊投資控股集团有限公司（協力協定先）

### 【青島・山東半島藍色経済区】（提携先）

- ・藍色経済区産業ファンド（戦略的提携先）
- ・青島市政府（当社が国際投資促進顧問に就任）
- ・青島青松創業投資集团有限公司（協力協定先）

### 【青島】（協力先）

- ・中国青島（日本）商工センター

### 【成都】（提携先）

- ・成都高新技術産業開発区管理委員会（協力協定先）
- ・上海利陽文化科技發展有限公司（協力協定先）

### 【西安】（提携先）

- ・西安高新技術産業開発区（協力協定先）

### 【武漢】（提携先）

- ・武漢市商務局（協力協定先）

【瀋陽】（子会社）

【天津】（子会社）

【上海】（子会社）

【日本】

日本アジア投資㈱

(株)アジアマーケット企画

(提携先)

AIS CAPITAL(株)

【香港】（株主・提携先）

・First Eastern Investment Group

【ハノイ・ホーチミン】

・Vietnam Maritime Commercial Joint Stock Bank（提携先）

・(株)ワールド・リンク・ジャパン（協力先）

【バンコク】（提携先）

・KT Zmico Securities Company Limited

・VNET-Venture Capital Management Securities Co.,Ltd.

【シンガポール・マレーシア・インドネシア】協力先

・BA Partners Pte.Ltd.（当社OB運営会社）

・Lingua Franca Holdings Pte.Ltd.（当社OB運営会社）

**Q1. 株式の上場は考えていないのですが、ファンドの投資対象になりますか？**

A. 上場を目指さない場合でも、優先株や転換社債等の手法を用いて資本を拡充するお手伝いを致します。投資の出口については、会社の業種や成長ステージ等を勘案し、御社とご相談させていただいた上で決定致します。

**Q2. 当社が対象になるかどうか知りたいのですが。**

A. 御社が北海道に所在（本店・支店・営業所を問いません）または事業を展開している未上場企業であれば対象となります。また、海外の企業でも、北海道に事業基盤がある場合は投資対象となります。

**Q3. 1件当たりの投資金額はいくらですか？**

A. 個別の事情によりますが、約1,000万円～3,000万円を目処に考えております。

**Q4. 投資の対象となる業種、地域はどうなっていますか？**

A. 製造業をはじめ、サービス業、小売業等への投資も可能です。近年の中小企業の海外進出傾向としては、アジアに進出する企業が多いと考えていますが、その他の地域に進出する場合でも投資することが出来ます。

**Q5. 投資の審査にはどのような書類が必要ですか？**

A. 貸借対照表、損益計算書をはじめとする財務諸表のほか、法人税の確定申告書等決算書、事業計画書等をご提出いただきます。尚、審査の結果、ご希望に添えない場合があります。

**Q6. 投資が行われた後、会社経営にはどの程度運用者が関与するのでしょうか？**

A. 上場を前提に投資を行う場合、基本的には役員等の派遣は行いませんが、MBOなどのケースでハンズオン支援が必要な場合、財務改革等でいずれかの運用者が経営にも関与することがあります。また、ご希望に応じて財務面や営業面等でアドバイスを提供致します。他方、議決権を伴わない株式に投資するなど、運用者が投資先の経営に直接関与しない方法を選ぶことも出来ます。

## 運用者 概要

### 日本アジア投資株式会社(JAIC)

所在地	東京都千代田区九段北三丁目2番4号 メヂカルフレンドビル
設立年月日	1981年7月
資本金	5,426百万円
代表者	下村 哲朗
株式上場市場	東証スタンダード(2008年6月上場、8518)
従業員数	43名(連結)(2023年3月末現在)
事業内容	ベンチャーキャピタル、プライベートエクイティ投資 (投資業務、投資事業組合等の管理業務、コンサルティング業務)
拠点網	国内2カ所:東京、大阪 海外:中国(上海、瀋陽、天津)
URL	<a href="https://www.jaic-vc.co.jp/">https://www.jaic-vc.co.jp/</a>

1988年より投資を開始、アジア各国に拠点を設け、現地に進出する日系企業や現地企業への支援を実施。2000年以降、現地パートナー等とのファンドを多数設立

累計約2,400社、3,400億円以上の投資実績

アジアにおけるネットワークと高い知名度を獲得

### 株式会社アジアンマーケット企画(AMP)

所在地	東京都千代田区九段北三丁目2番4号 メヂカルフレンドビル
設立年月日	2012年4月
資本金	11百万円
代表者	木林 靖治
従業員数	7名(2023年3月末現在)
事業内容	アセアンへの進出フルコミット型支援
URL	<a href="http://www.asian-m-planning.co.jp/">http://www.asian-m-planning.co.jp/</a>

## お問い合わせ先

株式会社 アジアンマーケット企画

〒102-0073

東京都千代田区九段北三丁目2番4号 メヂカルフレンドビル

電話:03-3221-8556

本資料の内容は、ファンドへの投資の勧誘を目的としたものではありません。

なお、本資料の掲載内容に関しては万全を期しておりますが、情報に誤りを生ずる可能性があります。また、予告なしに掲載内容の修正、変更、廃止を行うこともありますのでご注意ください。万一、これらの情報によりご利用者が損害を被ったとしても弊社はなんら責任を負うものではありませんので、あらかじめご了承願います。